

愛知県キャンプ協会 平成 29 年度事業報告

1. 平成 29 年度総会

期日：平成 29 年 5 月 14 日（日） 出席者 30 人，委任状 38 人 ※平成 29 年 5 月 14 日現在正会員 82 人

会場：熱田神宮文化殿講堂

議案：平成 28 年度事業報告及び会計報告，平成 29-30 役員，平成 29 年度事業計画及び予算案

2. 普及推進事業

①ユニバーサルキャンプフェスタ 2017 ※日本キャンプ協会 BUC 事業

開催期日：10 月 8 日（日） 会場：愛知県美浜少年自然の家 定員：200 人

参加者：133 人（40 グループ） 参加申込み者 161 人（47 グループ）

運営協力：愛知県内キャンプ指導者団体等 10 団体 45 人

愛知キャンプカウンセラー協会（ACCA），緑砦キャンプカウンセラー協会（MTCA），名古屋 YMCA

NPO 法人アズワン，NPO 法人アサヒキャンプ名古屋，中京大学フレンズ，（一社）achikara

日本レクリエーションアカデミー（JRA），みろく会，至学館大学

実施活動：磯遊び，フィッシング，シーカヤック，森の冒険遊び，ゲームオンパレード

フォトログイニング，火起こし&アウトドアクッキング，ネイチャークラフト

3. 研修事業

1) キャンプアカデミー2017 *日本キャンプ協会 BUC 事業

①第 1 回 5 月 14（土） 会場：熱田神宮能楽堂 定員 60 人 参加者 24 人

「鳥類の生態から学ぶ自然の不思議（含む，キャンプ活動に活かす自然観察法）」

講師：一般社団法人中村浩志国際鳥類研究所 中村浩志代表理事

カッコウの托卵等鳥類の生態について研究成果から非常に分かりやすく解説いただいた。「自然への興味・関心の動機付け」や「小さい頃の原体験が大切」ということを再認識する機会となった。

②第 2 回：平成 29 年 7 月 1 日（土） 会場：至学館大学 定員 40 人 参加者 27 人

テーマ：「動き出したスペシャル・ニーズ・キャンプ～社会の隅々までキャンプを届けよう～」

講師：慶応大学 野口和行准教授

スペシャルニーズのある人たちと、一般の人たちが交流できる機会が広がり 障がい・年齢など問わないユニバーサルキャンプにつなげていく内容となった。

③第 3 回：平成 29 年 12 月 7 日（木） 会場：南山ファミリーYMCA 定員 30 人 参加者 34 人

※名古屋 YMCA と共催

テーマ：「グループに気になる子がいた時に 発達障がいの理解からキャンプで伝えていけることを考えよう」

講師：名古屋短期大学 山下直樹准教授

スペシャルニーズのある人たちと、一般の人たちが交流できる機会が広がり 障がい・年齢など問わないユニバーサルキャンプにつなげていく内容となった。

2) 団体会員連携事業 ※NPO 法人アズワンと共催

平成 30 年 3 月 12 日（月） 会場：名古屋市東生涯学習センター 参加者 44 人（7 団体）

3 団体が「自分の団体の魅力，大切にしていること」を発表した後，4 つのテーマ別でディスカッションを行なった。各指導者・団体の思いが共有でき有意義な研修となった。

4. 指導者養成事業

1) キャンプインストラクター養成講習会

①豊田市総合野外センターの事業を後援及び講師派遣

期日：平成 30 年 2 月 23 日（金）～2 月 25 日（日）

会場：豊田市総合野外センター（豊田市）

講師：内田理事

参加者：17 人（定員 25 人）

②愛知県キャンプ協会主催事業

期日：平成 30 年 3 月 2 日（金）～3 月 4 日（日）

会場：愛知県美浜少年自然の家（美浜町）

講師：藤井理事，阿部参与，武藤理事，大山理事，鈴木理事，山根理事，外山理事，野畑氏他

参加者：16 人（定員 20 人）

※なお，両事業によるキャンプインストラクター資格申請者は 23 人

- 2) キャンプディレクター2級養成講習会
期 日：2月10日(月)～12日(月・祝)
会 場：愛知県美浜少年自然の家(美浜町)
申込者：4人(最少催行人数6人)

※別紙資料のとおり参加申込者が最少催行人数に達しなかったため事業中止

5. 調査研究事業

- 1) 2017年度以降、2025年までの愛知県キャンプ協会のあり方を検討し継続して以下のことに留意する。
1. 現在の会員数に見合った協会運営を図る
2. 団体会員と密に連携した事業を計画していく
3. 会員への情報発信を強化する
長期計画(2025年度までの10年間)については現在検討中である。
- 2) 愛知県内におけるキャンプに関わる情報(キャンプ場など)についての情報を集めている途中である。

6. 情報発信事業

- 1) 正会員登録の推進 平成30年3月31日現在 70人 昨年度同時期82人
- 2) ホームページのリニューアル及びFacebookでの事業状況の発信
・役員が毎月交代で執筆するコラム(「とびだせアウトドア」)を新設した。
協会役員が交代で執筆(顔写真、自分の関わるキャンプなども紹介)
・ホームページの古い情報を選択して削除した。
HPアドレス <http://aichicamp.com/>
・ユニバーサルキャンプフェスタ2017などFacebookによる事業の紹介や活動内容の報告を行った。
- 3) 広報誌48号、49号を発行した。8月、2月に日本キャンプ協会会報『CAMPING』に同封
- 4) 愛知県キャンプ協会の活動の広報(新聞社・テレビ局等へ事業案内、事業報告の送付)
ユニバーサルキャンプフェスタ2017が中日新聞(9/6日付朝刊愛知県版)で事業案内が掲載された。

7. 事務局

- 1) 会員サービスの向上
・アウトドア関連企業と提携しての会員優待の新設検討
愛知県内アウトドア関連企業と提携についていくつかの企業と具体的な検討を進めている。
- 2) 他団体との連携
①中部・北陸ブロック(石川・富山・長野・静岡・岐阜・三重・愛知)との連携
・中部・北陸ブロックミーティング(2/1-2/2)
会 場：長野県阿智村(長野県キャンプ協会主管) **※平成30-31年度幹事県：静岡県**
・中部・北陸ブロックで開催されるBUC事業の事業一覧を会員に送付(8月)
②日本キャンプ協会主催事業との連携
・指導者研修会への参加(2回) 6月：藤井 10月(藤井, 中野)
・日本キャンプ協会 総会
③愛知県キャンプ協会団体会員等との連携
(1)主催事業の企画・運営を通じた団体会員との連携
・キャンプアカデミー2017の事業計画及び運営を団体会員の研修会と連携して実施
・ユニバーサルキャンプフェスタ2017への運営協力依頼
(2)団体会員の主催事業などへの講師派遣
・豊田市総合野外センター事業「キャンプインストラクター養成講習会」(2/23~2/25)へ講師派遣
(3)団体会員の主催事業への後援(合計4件)
・団体会員数 平成30年3月31日現在10団体
(4)その他団体から依頼・要請された事業及び相談等への協力
中京テレビ, DCMカーマ株式会社, 東三河スマートバーベキュー協会, 県内小学校及び中学校
- 3) 理事会の開催 ※11回開催
4/20, 5/10, 5/14, 6/9, 7/14, 9/5, 11/10, 12/8, 1/12, 2/9, 3/23 会場：名古屋YMCA
※上記に意外にも必要に応じて各事業打ち合わせなどを随時実施した。